

松中だより 7月号

令和4年6月30日 京都市立松原中学校

文責 笠原光徳

今年は例年より梅雨明けが早く、暑い夏になりそうです。コロナ感染の勢いが弱まり、徐々に気が緩んできつつありますが、一部でオミクロン A2 に代わり感染力のより強い変異株 A 4 が見つかるなど、まだまだ安心できる状況ではありません。ですから、まだしばらくはウィズコロナで感染予防に努めましょう。

さて、夏休みまであと 20 日を切りました。楽しみです。残り約 20 日、しっかり学校生活を送りましょう。

■ 伝統文化「型染め」

京都市の目指す生徒像は、「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」です。それを受けて5月は1年生が華道体験を行いました。今回は「型染め体験」です。地域に型染めの技術を持つ方が住んでおられると知り、是非「生徒達に型染めを」と依頼をして実現することができました。

地域の先生に教えていただきながら、生徒たちはそれぞれ好きな型で、自由に色を使い、型染めに触れ合っていました。この型染めをヒントに、新しい文化を創造する生徒が出てくるかも知れません。私は将来、「中学の時の型染めの体験がヒントになりました。」とインタビューに答えてくれる生徒が出てきてくれることを期待しています。

今回は2年生が行いましたが、今年度中に1年生も行います。作品は文化祭で展示する予定ですので、その際は生徒達の個性あふれる作品を是非ご覧下さい。



7月の予定

日	曜	行事予定
1	金	1組球技大会／全学年非行防止教室
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	学習確認プログラムテスト①（2年） 評議専門委員会
6	水	学習確認プログラムテスト②（2年） 夏季大会激励会
7	木	2, 3年情報モラル教室／キッズパーク
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	1年科学センター学習／預り金振替日
12	火	懇談会（1年のみ）
13	水	懇談会（全学年）
14	木	懇談会（全学年）
15	金	懇談会（全学年）
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	懇談会（全学年）
20	水	1学期終了式
21	木	夏季休業始まる～8/23
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

8月の主な予定

- 8日 学校閉鎖日～16日
- 24日 2学期開始(夏休み明けテストあり)
- 30日 評議専門委員会
- 31日 教育相談（3年のみ）



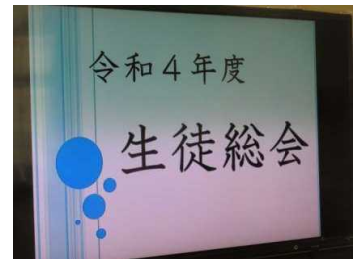
■生徒総会

6月17日に生徒総会が行われました。生徒会長から生徒総会の心構えを聞いた後、今年目標「理想」について、以下の込められた想いが述べられ、スタートしました。

※ 想い「この生徒会目標は、一人一人理想（目標）を決め、自分の長所を伸ばし、短所を克服することで、この生徒会の代が終わるときに、それぞれの理想に近づくことができるようにする」

全校生徒はリモートでの参加でしたが、しっかりと聞き、参加できていました。学校の一体感を感じました。

第1号議案～第5号議案も無事通過し、生徒会本部の面々に安堵の表情が見られました。任期を半分終え、しっかりしてきたものだと感じました。あと半年弱、この松原中学校をしっかりと引っ張ってくれることでしょう。引き続き活躍を期待しています。



■進路保護者会

6月23日全学年の保護者を対象に、第1回進路保護者会を行いました。

初めに私立高校の大谷高等学校の副校長先生から私学全般の話をしていただきました（右写真）。

その後、本校の進路主事より、進路決定に向けての心構えや昨年度の本校の進路状況、1年間の進路に関わる大まかな日程、奨学金制度について、また令和5年度入試の変更点などの説明がありました。

現段階において、詳細が決まっていない部分や変更になる部分もありますので、今後わかり次第、学校から連絡をさせていただきます。

また9月には、第2回進路保護者会を予定しています。



■教育実習

今年度は松原中学校に教育実習生を2名受け入れることになり、3週間本校でしっかり教育実習を受けてもらいました。

最初はとまどっていましたが、だんだんと教師らしくなっていくと感じました。実習生一人からこんな手紙が届きました。

「実習では、生徒のみなさんの明るさと優しさに救われながら、多くの先生方のご指導の下、教師に必要な心構えや指導技術などを学ばせていただきました。特に印象的であったことは、中学校における先生方と生徒の皆さんの関わり方についてです。中学校は学級担任制である小学校とは異なり、多くの先生方で一人の生徒の成長を見守ることができるため、相談しやすい先生と出会えたり、自分らしくいられる先生と出会えたりする場合があるということに気づくことができました。私もそんな先生になりたいと思いました。松原中学校での実習は、私にとって貴重な経験になっただけでなく、より一層教師になりたいという気持ちが高まるきっかけとなりました。」（略）

最近、先生という仕事がブラックだと言われ、先生を目指す人が少なくなっているようです。そんな中、松原中学校で学んだ2人が、教師という仕事に魅力を感じ、生徒と一緒に頑張りたいと思ってくれたことがとても嬉しいです。これからも、頑張ってください。

